

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 「オール岐阜」消防団員確保推進事業及び消防団員救助能力等向上事業

自治体名

岐阜県

消防団名

—

1 事業の目的

県内の消防団員数は年々減少しており、各市町村において団員の確保は厳しい状況になってきている。そこで、効果的な団員確保を図るため、県、市町村、消防団等が一体となって団員確保対策に取り組む。

令和6年元日に発生した能登半島地震において、消防団活動の重要性が再認識された。そこで、消防団員に対して震災対応訓練及び水防訓練を実施し、大規模災害発生時において消防団員が迅速、安全かつ的確に救助活動等を実施するための知識・技術の向上を図る。

2 事業内容

（「オール岐阜」消防団員確保推進事業）

- ・イベント開催・消防団PR・啓発活動
各地のイベントでの消防団PR、啓発、PRチラシの作成等
- ・地元のフリーペーパーへの広告掲載
各消防団から原則1名の団員を紹介するとともに、活動内容、やりがい等をまとめ、地元のフリーペーパーにより広告
- ・消防団PR動画の制作
地元の消防団員出演による消防団の魅力が伝わる動画の制作

（消防団員救助能力等向上事業）

- ・要救助者救出訓練
消防団員が安全かつ的確に消防活動を実施するため、身近にある資機材を用いた、倒壊家屋からの要救助者救出訓練の実施
- ・解説動画制作
各団における訓練の一助とするため、解説動画の制作

（「オール岐阜」消防団員確保推進事業）



イオンモール大垣でのイベントの様子

消防団PR動画

（消防団員救助能力等向上事業）



救助訓練の様子



訓練動画

3 事業成果

（「オール岐阜」消防団員確保推進事業）

- ・イベント開催・消防団PR・啓発活動
各地のイベントでの県民の消防団に対する認知度、興味、理解度の向上につながるPR活動ができた。
- ・地元のフリーペーパーへの広告掲載
多様な消防団員を紹介でき、消防団活動の幅広さも知ってもらえる内容となった。
- ・消防団PR動画の制作
消防団員の本音が分かり、身近に感じられる動画を制作できた。

（消防団員救助能力等向上事業）

倒壊家屋からの要救助者の安全な救出活動を行えるようになるための訓練を実施した。また、訓練動画を制作したことにより今後の訓練でも活用できるようにした。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値
協議会	回	10	11
イベント実施	回	5	7
企業訪問	件	50	150
震災対応訓練実施	回	9	7
震災対応訓練受講消防団員数	人	270	269
検討会・打合せ	回	2	3

5 その他参考情報

本モデル事業におけるPR活動を含む県の消防団PR活動
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/172671.html>